

節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
1	NIFS KANOYA FC	A	○2-1	<p>KYFA 第51回 九州サッカーリーグ開幕おめでとうございます。 目指すは全国大会出場！！日本製鐵大分サッカー部の岡部です。今年も宜しくお願い致します。 7年ぶりの大分開幕戦、2連勝を目指し準備を進めた開幕2連戦。結果は・・・1勝1敗となりました。 第1節：NIFSさんとの開幕戦。 試合内容としては、体力的にも厳しい戦いとなりましたが、選手全員が最後まで闘ってくれたお陰で初戦を勝利する事が出来ました。 第2節：ジェイリースさんとの大分ダービー。 何とか食らいつこうとしましたが、結果は敗戦。技術・体力・組織面全てにおいてジェイリースさんが上回っていました。 開幕戦を終え、チームとして出来ている部分を再確認を図れたと共に、個々人の足りない部分、特に技術・体力面がまだまだ不足していると感じました。 シーズンは始まったばかりです。次戦に向けてしっかりと準備し勝利出来るよう頑張ります。 最後に運営をして頂きました、九州リーグ事務局様、大分県サッカー協会様、大分鶴崎高校様、大分楊志館高校様、大分東明高校様並びに関係者の皆様ありがとうございました。</p>
2	ジェイリースFC	H	●0-4	<p>第3節ヴェロスクロノス都農さんとの試合でした。 素晴らしいグラウンドで完全アウェイの雰囲気。試合を通してタイトなタフな試合でした。個の力、フィジカルの強さ、組織力全てにおいて都農さんが上回っていました。 試合内容としては、厳しい戦いとなりましたが、選手全員が最後まで戦い抜いたおかげでなんとか勝点1を得ることが出来ました。 次節は延岡さんとの対戦。しっかりと準備し勝利出来るよう頑張ります。 最後に運営をして頂きました、宮崎県サッカー協会様、ヴェロスクロノス都農U18様、ヴェロスクロノス都農U15様、並びに関係者の皆様ありがとうございました。</p>
3	ヴェロスクロノス都農	A	△0-0	<p>現在首位を走るFC延岡AGATAさんとの試合でした。 HOME開幕戦。とにかく勝点を取りたかったのですが、前半から押し込まれ厳しい戦いとなりました。 後半の途中までは、選手たちが身体を張って守備をしていましたが、一瞬のスキを突かれ失点、アディショナルタイムで失点し敗戦となりました。 試合内容としては、守備の時間が長く中々攻撃が出来ない状況でしたが、選手全員が最後まで戦い抜いていたと思います。 敗戦はしたが、チームとしては成長をしていると思います。 次節はKAJIKIさんとの対戦。もう少し攻撃が出来るようしっかりと準備し勝利出来るよう頑張ります。 最後に運営をして頂きました、大分県サッカー協会様、大分工業サッカー部様、並びに関係者の皆様ありがとうございました。</p>
4	FC延岡AGATA	H	●0-2	<p>KAJIKI F.C.さんとの試合でした。 立ち上がりは試合の入りが悪く、ボールを保持され厳しい展開となりましたが、身体の張ったブロックや強度の高い守備で選手全員が集中を切らす事無く対応してくれました。 その中でも、前半は先取点を奪うことができチームも良い雰囲気ゲームを進めることが出来ました。 後半開始に失点をしたが、最後まで走り切ってくれた選手達のおかげで勝利することが出来ました。 ただ、攻守においての課題や個々の甘さが見られたのでそのあたりは日々のトレーニングからしっかりとチーム全員でこだわっていきたいと思います。 最後に運営をして頂きました、大分県サッカー協会様、大分工業サッカー部様、並びに関係者の皆様ありがとうございました。</p>
5	KAJIKI F.C.	H	○5-1	<p>川副クラブさんとの試合でした。 気温が上昇する中、試合内容としては体力とともに厳しい戦いでした。 立ち上がりからボールが落ち着かず、セカンドボールも拾えず、自分たちのサッカーが出来ない中、セットプレーから先取点を奪うことが出来ました。 その後は押し込まれる時間が多かったが、身体の張ったブロックや強度の高い守備で選手全員が集中し最後まで走り切ってくれた選手のおかげで勝利することが出来ました。 ただ、攻守においての切替であったり、球際で弱さが見られるので日々のトレーニングからしっかりとチーム全員でこだわっていきたいと思います。 最後に運営をして頂きました、佐賀県サッカー協会様、川副クラブ様、並びに関係者の皆様ありがとうございました。</p>
6	川副クラブ	A	○1-0	

節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
7	九州総合スポーツカレッジ	H	○3 - 0	九州総合スポーツカレッジさんとの試合でした。大分ダービーと負けられない中、選手たちは気合十分で試合に臨みました。立ち上がりから良い形でボールを動かすことが出来ましたが、最後のフィニッシュまでいくことが出来ない前半でした。後半は、カレッジさんに主導権を握られ危ない場面がありましたがなんとか守ることができました。その後は、交代選手も含め全員で戦ったおかげで勝利することが出来ました。次回は前期最後の集中開催。今までの課題をしっかりと修正し勝点が取れるよう日々のトレーニングに励みたいと思います。最後に運営をして頂きました、大分県サッカー協会様、大分工業高校サッカー部様、並びに関係者の皆様ありがとうございました。
8	KMGホールディング	H	●0 - 4	前期最後の集中開催。 1日目はKMGホールディングスFCさんとの試合でした。試合の入り方が悪く、球際の強度・攻守の切替・セカンドボールの回収が出来ず、自分たちの流れにもっていけない中ミスから失点。さらに流れが相手ペースになり終わってみれば0 - 4と敗戦となりました。個々の勝ちたい気持ち、この一戦にかける思いが相手より無かったと感じた試合でした。 2日目はBrew KASHIMAFcさんとの試合でした。
9	Brew KASHIMA	A	●1 - 2	昨日の試合の反省を生かして選手たちは気合十分で試合に臨みました。試合の入り方は良く先に先取点を奪うことが出来ました。その後は、相手に主導権を握られ辛抱の時間が続きなんとか耐えていましたが、1つのミスから失点。直後に連携ミスで失点し敗戦となりました。この大事な試合で2連敗という結果でとても悔しい気持ちでいっぱいです。次回は前期最後の集中開催。前期の課題をしっかりと修正し準備していきたいと思います。最後に運営をして頂きました、佐賀県サッカー協会様、川副クラブ様、Brew KASHIMA FC様並びに関係者の皆様ありがとうございました。
10	NIFS KANOYA FC	H	●1 - 2	後期開幕戦、前期の悔しさを晴らすため乗り込んだ2連戦。結果は・・・2連敗。 NIFSさんとの試合。内容としては体力とともに厳しい戦いになりました。試合の入り方が非常に悪く、攻守の切替、セカンドボールの回収が出来ず自分たちの流れにもっていけないまま敗戦。戦う気持ち、この一戦にかける思いが相手より無かったと感じた試合でした。 2日目はジェイリースさんとの大分ダービー。
11	ジェイリースFC	A	●0 - 5	前期大敗をしている為、なんとか食らいつくこうと、選手を送り出したが、開始早々に失点をし終わってみれば0 - 5で敗戦となりました。2日間選手たちは頑張っていました結果2連敗。応援に来ていただいた方々に申し訳ない結果となってしまいました。次回もホーム開催。課題をチーム全員で共有し準備していきたいと思います。最後に運営をして頂きました、大分県サッカー協会様、ジェイリースFC様、九州総合スポーツカレッジ様並びに関係者の皆様ありがとうございました。
12	ヴェロスクロノス都農	H	●0 - 4	ヴェロスクロノス都農さんとの試合でした。気温が上昇する中、試合内容としては体力とともに厳しい戦いでした。試合序盤から選手全員が守備を意識し試合の入り方は良かったと思います。しかし、都農さんのスピード・技術の高さでボールを保持され苦しい展開が続きなんとか前半は1失点で終わることができました。後半は立ち上がりに失点、終了間際に追加点を奪われ完封負けで敗戦となりました。まだまだチームとして、技術・体力・メンタル面の強化を図らないといけないと感じました。次節は延岡さんとの試合。厳しい戦いが続きますが良い準備をして臨みたいと思います。最後に運営をして頂きました大分県サッカー協会様、大分工業高校様、並びに関係者の皆様ありがとうございました。
13	FC延岡AGATA	A	△1 - 1	延岡AGATAFCさんとの試合。連敗中でどうしても勝点が欲しい試合でした。試合開始から押し込まれ厳しい戦いとなりましたが、選手全員が守備を意識し試合の入り方は良かったと思います。中々攻撃が出来ない中、セットプレーで得点を奪うことが出来ました。その後は、相手の猛攻に耐えに耐えましたが、後半アディショナルタイムにPKで得点を奪われ引分けとなりました。あと1歩のところ・・・しかし選手達は厳しい状況中で90分間粘り強く全力で戦ってくれました。最後追いつかれて引分けはしましたが1番の収穫だと思います。連戦が続きますが次回は勝利出来るよう良い準備をして臨みたいと思います。最後に運営をして頂きました、宮崎県サッカー協会様、延岡AGATAFC様、並びに関係者の皆様ありがとうございました。

節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
14	KAJIKI F.C.	A	△ 1 - 1	<p>KAJIKIさんとの試合。後期白星のない中、勝利が欲しい試合でした 気温が上昇する中、試合開始から選手全員がハードワークをしてくれて相手のミスを見逃さず先取点を奪うことが出来ました。 その後は押し込まれピンチもありましたが何とか無失点で前半を終えました。後半は足が止まり全体的に間延びするようになりました。 また相手のパスワークに翻弄され守備が後手となり噛み合わない場面が続く中で失点。その後も全員で戦い続けたが引分けとなりました。 勝利が出来ない中で苦しい試合が続きますが、結果が出ることを信じてトレーニングに励んでいきます。 最後に運営をして頂きました、鹿児島県サッカー協会様、KAJIKI様、並びに関係者の皆様ありがとうございました。</p>
15	川副クラブ	H	△ 1 - 1	<p>今季最後のHOME開催。後期勝ち星のない中絶対に負けられないという強い意志を持って挑んだ試合でした。 立ち上がりから試合の入り方が悪く、ボールを保持され厳しい展開でしたが、身体の張ったブロックや強度の高い守備で選手全員が集中していました。 その中でも、幾度なくチャンスはありましたが得点を奪うことが出来ませんでした。 後半もボールを保持されセカンドボールの回収が出来ず、相手に主導権を握られ辛抱の時間が続きなんとか耐えていましたが、1つのミスから失点。 その後はすぐに追いつくことが出来ましたが、次の1点が遠く引分けとなりました。 後期に入り勝利が出来ない中で苦しい試合が続きますが、次節は勝利出来るようトレーニングに励んでいきます。 最後に運営をして頂きました、大分県サッカー協会様、大分工業高校サッカー部様、並びに関係者の皆様ありがとうございました。</p>
16	九州総合スポーツカレッジ	A	● 1 - 3	<p>九州総合スポーツカレッジさんとの試合。前節からシステム変更しての戦いでした。 立ち上がりからテンポよくボールを繋ぎゴール前まではいくが、最後のフィニッシュが枠にいかずことごとく嫌われている感じでした。 その後も攻め続けたがカウンターから失点。 後半は立ち上がりから試合の入り方が悪く、ボールを保持されセカンドボールの回収が出来ず、相手に主導権を握られる苦しい展開。 辛抱していたが追加点を奪われ敗戦となりました。 リーグ戦は約1ヶ月の中断期間に入りますが、まずはこれまでの課題をトレーニングで克服し最終2連戦は必ず勝利出来るよう準備していきたいと思います。 最後に運営をして頂きました、大分県サッカー協会様、九州総合スポーツカレッジに様、並びに関係者の皆様ありがとうございました。</p>